

2017年(平成29年)8月15日(火曜日)

商店街でお仕事体験

豊頃のNPO 電信通で初開催



理髪店で髪を切る体験をする子どもたち

子どもたちが未来の仕事を創造するイベント「ココトコムライ」の職業体験会が、帯広市内の電信通り商

店街の商店を中心に開かれた。子どもたちはカフェの店員や理容師などのさまざまな職業を体験した。

NPO法人オール・シード・アソシエーション(代表理事 豊頃町、千葉千栄美理事長)主催。これまで豊頃町のとかるね(旧統内小学校)で取り組んでいたが、かねてから望んでいた商店街での開催を、帯広電信通り商店街振興組合(長谷渉理事長)や周辺企業の協力の下、5、6日に初めて行うこととなった。

子どもたちには仕事をすると給料として同イベントで使用できる通貨「ココミラン」が支払われる。その通貨で自身が製作した商品を買ったり、中には「来年のために貯金をする」という子どももいた。カフェの仕事体験した今更(かなめ)君は「帯広大空小2年」は「水を運ぶ仕事をして楽しかった」と笑顔を見せた。2日間で約400人の親

子連れが訪れ、会場はにぎわった。千葉理事長は「過去に、多くの子どもたちが貯金をしてしまつて、『ココトコムライ』の経済が回らなくなったこともあった。すべての体験が学びとなる。多くのことを経験してもらい、自ら考える力を付けてほしい」と話していた。(牧内奏)